

近右上尾

舞踊 & トークショー



【司会】
竹平晃子

令和8年

10月11日(日) 午後3時00分
(午後2時30分開場)

第1部:舞踊「保名」／第2部:トークショー

第1部では、舞踊「保名」を披露！
第2部トークショーでは、「保名」の解説や現在の歌舞伎界のお話、また幅広く活躍している
ドラマや映画のお話を語っていただきます。

■会 場：扶桑文化会館 ■主 催：扶桑町・扶桑町教育委員会
■入場料【全席指定】：一般／8,000円 扶桑文化会館友の会会員／7,000円

※友の会会員価格の取扱は、会員証1枚につき1枚までとなります。
※車イスでご来館の方は、チケットをお求めの際にお申し出ください。
※未就学児の入場はご遠慮ください。

■チケット取扱開始

○扶桑文化会館／扶桑文化会館友の会会員 6月27日(土) いずれも午前9時より
(一 般) 7月4日(土)

※電話予約も承ります。但し、取扱枚数に制限があります。

○チケットぴあ／7月4日(土) 午前10時より：Pコード(542-171)

※チケットぴあwebサイトで予約したチケットの引き取りはセブンイレブン・ファミリーマートまたは配送にて、
直接購入窓口はセブンイレブン・お近くの中日新聞販売店(一部店舗を除く)となります。

◎チケットのお求め・お問い合わせは

扶桑文化会館 TEL.0587-93-9000 <月曜日(祝日は除く)・火曜日休館>

〒480-0102 愛知県丹羽郡扶桑町大字高遠字福厚200 <https://www.town.fuso.lg.jp/fusobunka/index.html>

☆「扶桑文化会館 友の会」会員を募集中です。チケットの先行発売、会員割引価格等、様々な特典がございます。



FUSO THEATER
扶桑文化会館

扶桑文化会館 検索

f 扶桑文化会館
公演情報



(文通) 名鉄犬山線「扶桑駅」下車、西へ徒歩約10分
●公共交通機関のご利用に、ご協力をお願いします。

あらすじ

貴公子・安倍保名が、亡き恋人の幻を追求めてさまよう姿を見せる作品。
伴奏音楽、清元の旋律が情緒を醸し出します。

保名の恋人・榊の前は、継母に無実の罪を着せられ、身の潔白を証明するために、保名の目の前で自害しました。そのショックで保名は気がふれ、春の野辺をさまよっています。葉の花に戯れ遊ぶ番の蝶をうらやましがり、落ちている小袖を見つけて「榊の前がいた」と嬉しそうに駆け寄る姿が哀れを誘います。

中盤に哀しみに陥った後、一転して明るい曲調に。「夜さの泊りはどこが泊りぞ 草を敷寝のひじ枕ひじ枕 ひとり明かすぞ悲しけれ」（今夜の泊まりは草を敷いて肘を枕にして寝る野宿で、1人で寝るのが悲しい）という内容でリズムカルな曲に乗せて踊られます。そして「似た人あらば教えて」（似た人がいたら教えてほしい）と、形見の小袖を身に着けて、哀しみに伏し沈んでいきます。



(c)ごぶく美馬伝統芸能のタベ「尾上右近高知公演より」(和田年晴 撮影)2019/9/1

尾
おのえ

上
右
うこん
近



プロフィール

1992年5月28日生まれ。

母方の祖父は俳優の鶴田浩二。

曾祖父六代目尾上菊五郎の

「春興鏡獅子」に憧れて歌舞伎を志す。

7歳で歌舞伎座「舞鶴雪月花」の松虫で初舞台、

12歳で二代目尾上右近を襲名。

2015年より自主公演「研の會」を主催。

2017年スーパー歌舞伎II「ワンピース」で、
主役ルフィを含む3役を演じて注目を浴びる。

映画「燃えよ剣」(21)では松平容保役を演じ、
第45回日本アカデミー賞新人俳優賞を受賞。

近年では歌舞伎座で主演を続け、

「春興鏡獅子」ほかで

第33回読売演劇大賞杉村春子賞、

第76回芸術選奨演劇部門

文部科学大臣新人賞を受賞。

歌舞伎役者として

目覚ましい活躍を見せるほか、

大河ドラマ「豊臣兄弟」の

足利義昭役で話題を呼ぶなど、

テレビ・ミュージカル・映画・現代劇
ジャンルを問わず活躍を続ける。